

令和7年度第4回西原町地域公共交通協議会（書面会議）協議結果及び
第三者評価委員会の評価結果について

1. 協議事項

「沖縄総合事務局地域公共交通に関する第三者評価委員会」へ提出する自己評価シート及び参考資料について

【趣旨】

補助対象事業がより効果的・効率的に推進されていることを確認・評価する目的で沖縄総合事務局が開催する「第三者評価委員会」の評価対象として、西原町地域公共交通協議会の計画策定業務が選定されたため、事務局にて自己評価及び参考資料の案を作成し、当該案について、各委員の意向を確認するもの。

2. 書面回答の状況

委員24名中※18名から回答あり ※協議会会長を除く
→協議会規約第7条第2項の規定に基づき過半数からの意思表示があったため協議会は成立

3. 協議結果

提出のあった協議書うち17名が「原案のとおり承認する」との回答。1名より「一部修正案を提案し承認する」との回答あり（指摘事項については、資料へ反映）。
→協議会規約第7条第3項に基づき協議事項は承認

4. その他ご意見について

・業界事情は出揃っていたと思うので、デマンドタクシーの方向など言葉は出ていたので、案を少し固めどのような方向で協議するかを示してもらいたい。

5. 第三者評価委員会からの評価結果について

町の基礎データや目的地の分布と既存の公共交通ネットワークとの重ね合わせを通じて町内の移動における課題の分析等を行っている点については、国土交通省が推進する地域公共交通計画のアップデートを通じた「交通空白」の解消といった方向性と整合的であり評価できる。

次年度においてもアップデートガイダンスをはじめとした国の支援ツールも活用いただきつつ、計画期間中における重要度や実現の困難度に応じて優先順位をつけたり、医療機関の移転や海岸沿い施設の整備等の状況変化に対応したりすることが、データに基づいてできるよう、法定協議会における議論を通じて実効性の高い計画策定を進めていただきたい。